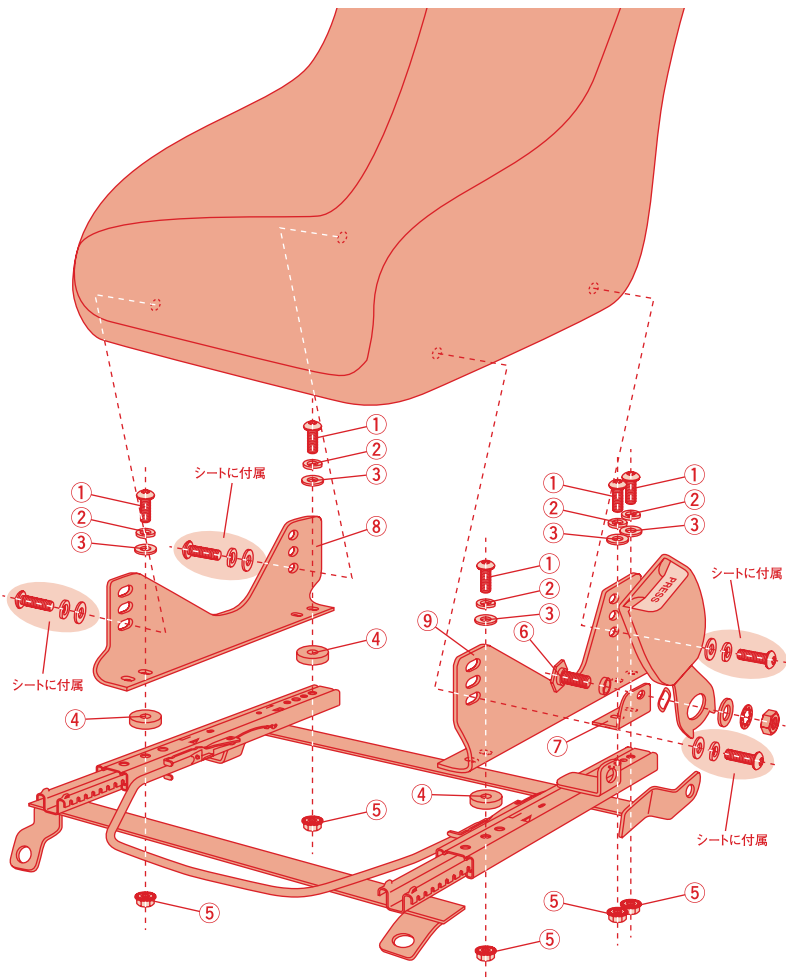
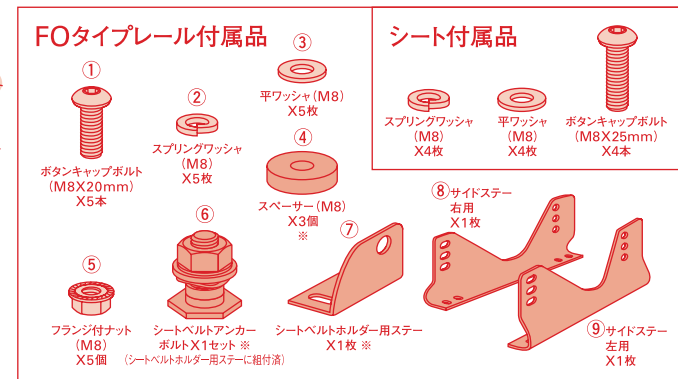


## フルバケットシート用スーパーシートレール【FOタイプ】取付け方法



- シートレールのスライドケースが左右でずれていないかを確認してください。左右でずれている場合は合わせてください。ずれているとシートが装着できません。
- シートレールを単体の状態で前へスライドし、サイドステー（左右）の前側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、スペーサー、フランジ付ナットで左右2ヶ所を仮止めします。
- 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び2頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照）
- 次にシートレール本体を後へスライドし、サイドステー（左右）の後側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、スペーサー、フランジ付ナットで左右2ヶ所を仮止めします。その際に、スライドケース本体とサイドステーの間にシートベルトホルダー用ステーを挟み込み取付けます。（左右ともにベルトホルダー用ステーがMT側に来るようにしてください。）サイドステーのシート取付寸法（左右幅）が前後ともにシート本体の取付寸法になるように調整した後、3本のボルトを均等なトルクにて確実に締め付けてください。（BRIDE製シートの取付寸法:395mm）
- 次にシート本体をシートの付属ボルトを使用して、サイドステーに仮止めした後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：各取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。サイドステーとシート本体のクリアランスがないように設定してください。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

## スーパーシートレールFG/IGタイプの使用上のご注意

### スーパーシートレールFG/IGタイプの構造について

BRIDEスーパーシートレールシリーズは、すべて左右のダブルロックタイプのスライダーを使用しています。FG/IGタイプは、フルバケットシートを限界までローポジションにするために、スライダーロックを解除するレバーを左右に独立させることにより、シートをスライダー間に落とし込みポジションを低くさせる特殊な設計となっております。特にMT側とドア側のスペースが狭い車種などは、構造をご理解の上、お取り扱いを頂きますようお願い申し上げます。

### スーパーシートレールFG/IGタイプの使用方法について

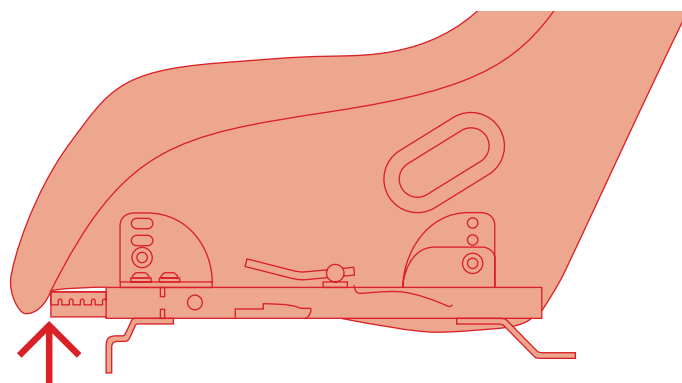
FG/IGタイプは、構造上、左右にロック解除レバーがあるため、片方ずつロックを解除してスライドさせなければなりません。スライド操作を行うときは、純正シート同様エンジンは静止状態で、ギアはニュートラルで行います。ロックの解除は、まずMT側のレバーを立て、固定させます。（レバーが立った状態で、ロックがフリーの状態になります。）次にMT側の手でハンドルを持ち、体を安定させてからドア側のレバーを引き上げながら前後にスライド調整してください。スライドポジションが決まりましたら、ドア側のレバーを下ろしてロックし、次にMT側のロックを下ろしてロックさせてください。

### ホンダS2000等、室内の狭い車両での使用上の注意点

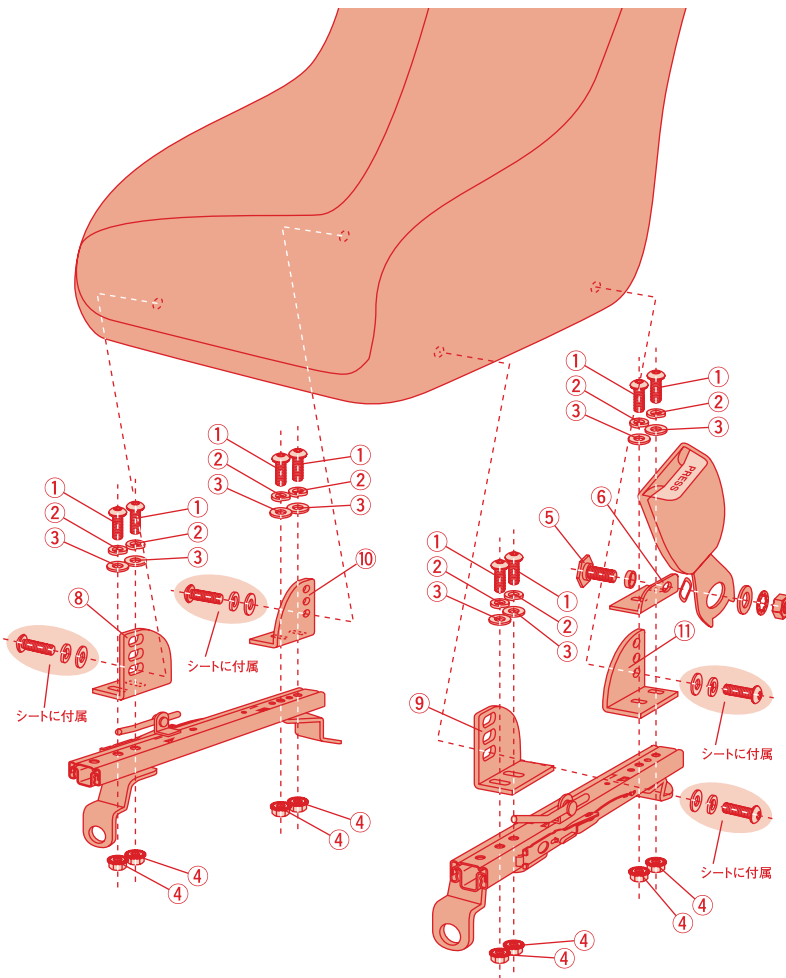
基本操作は上記と同じですが、S2000等室内が非常に狭い車両は、MT側のフロア側面とシート、ドア側面とシートの隙間が非常に限られています。レバーを操作するときは、内装と手や腕が干渉し擦れたりしないよう、また、干渉する場合にはドアを開けてスライド調整を行ってください。

### スライド時の注意点

FG/IGタイプは、構造上（フルバケットシートを限界までローポジションにするために、スライダーロックを解除するレバーを左右に独立させることにより、シートをスライダー間に落とし込みポジションを低くさせる特殊な設計）、取付けの場所によっては一部製品と干渉する部分があり、強く当たりますとシートに傷をつけることとなりますのでご理解とご注意をお願いいたします。フロント側の一番下の穴を使ってシートを取付けた場合、通常のポジションでは問題ありませんが、シートを後方へスライドさせるときに、シートとシートレールの一部分（右図矢印の部分）が干渉します。調整幅を広げるために、あえて穴の設定はありますが、フロント側の一番下の穴を使ってシートを取付け、シートを後方へスライドさせる場合は、シートとシートレールの一部分（右図矢印の部分）が当たらないように十分ご注意ください。

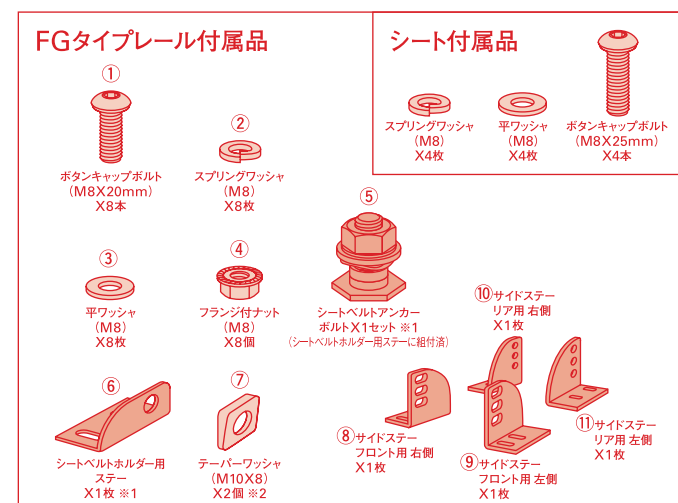


## フルバケットシート用スーパーシートレール【FGタイプ】取付け方法



- シートレールのスライドケースが左右でずれていないかを確認してください。左右でずれている場合は合わせてください。ずれているとシートが装着できません。
- シートレールを単体の状態で左右ともに前へスライドし、サイドステーフロント用（左右）をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。
- 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び2頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照）
- 次にシートレール本体を左右ともに後へスライドし、サイドステーリア用（左右）をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。その際に、サイドステーの上にシートベルトホルダー用ステーを共締めし取付けます。左右用ともにシートベルトホルダー用ステーがMT側に来るようにしてください。（シートベルトホルダーが車体回りに付いている場合は必要ありません。）
- シートレールのみを車体へ取付けます。その後、サイドステーのシート取付寸法（左右幅）が前後ともにシート本体の取付寸法になるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。（BRIDE製シートの取付寸法:395mm）
- 次にシートレール本体を車体より取外し、シート本体をシートの付属ボルトを使用して、シートレールに仮止めした後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

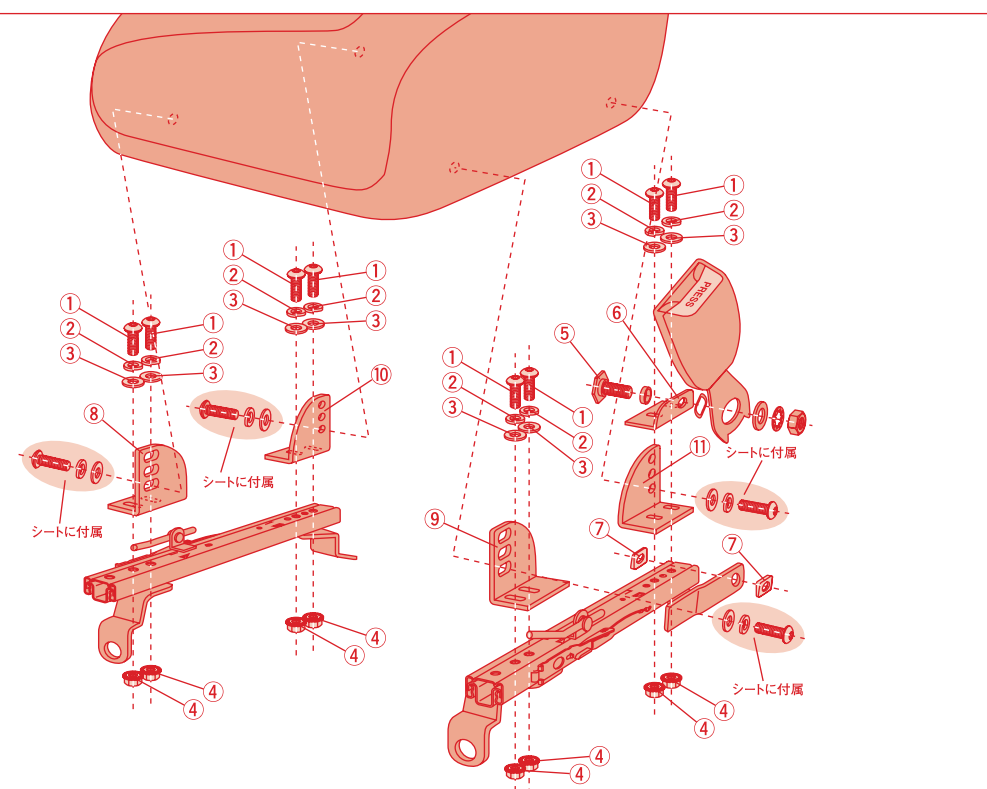
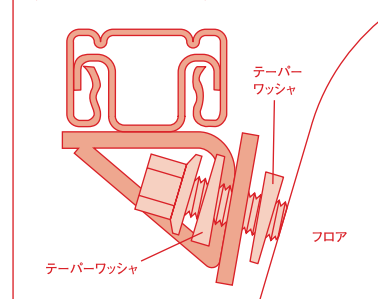


※1 シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。  
※2 N045FG/N046FGのみ付属しています。シルビア180SXへの取付けに使用します。

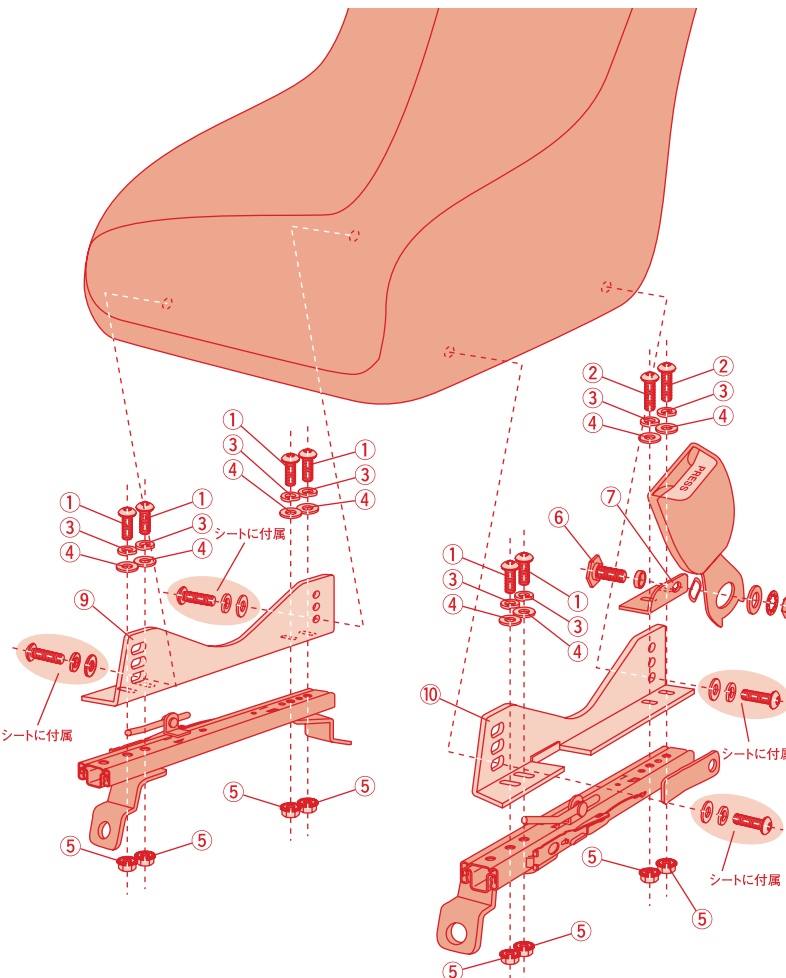
### シルビア180SX用 (N045FG/N046FG) の場合

シートレール本体を車体（フロア）に取付けの際、左側リア部のみ、取付けボルトと共にテーパーワッシャ2個を使用します。（右図及び下図参照）

#### テーパーワッシャの使い方 (フロント側から見た図)

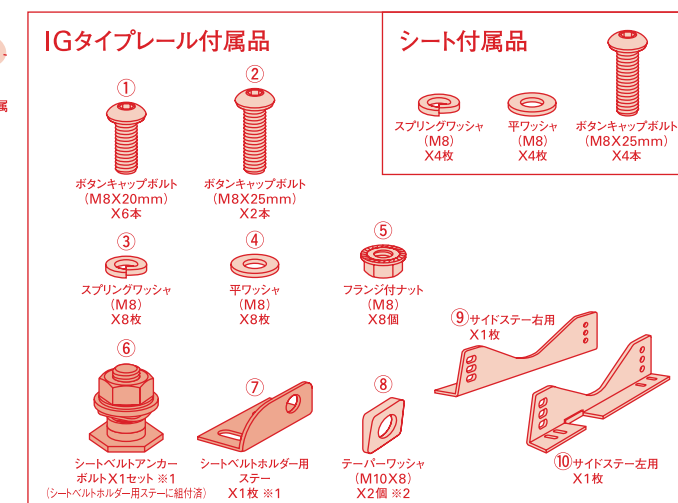


## フルバケットシート用スーパーシートレール【IGタイプ】取付け方法



- シートレールのスライドケースが左右でずれていないかを確認してください。左右でずれている場合は合わせてください。ずれているとシートが装着できません。
- シートレールを単体の状態で前へスライドし、サイドステー（左右）の前側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。
- 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び2頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照）
- 次にシートレール本体を後へスライドし、サイドステー（左右）の後側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。その際に、サイドステーの上にシートベルトホルダー用ステーを共締めし取付けます。左右用ともにシートベルトホルダー用ステーがMT側に来るようにしてください。（シートベルトホルダーが車体回りに付いている場合は必要ありません。）
- シートレールのみを車体へ取付けます。その後、サイドステーのシート取付寸法（左右幅）が前後ともにシート本体の取付寸法になるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。（BRIDE製シートの取付寸法:395mm）
- 次にシートレール本体を車体より取外し、シート本体をシートの付属ボルトを使用して、シートレールに仮止めした後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



※1 シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。  
※2 N045IG/N046IGのみ付属しています。シルビア180SXへの取付けに使用します。

### シルビア180SX用 (N045IG/N046IG) の場合

シートレール本体を車体（フロア）に取付けの際、左側リア部のみ、取付けボルトと共にテーパーワッシャ2個を使用します。（右図及び下図参照）

#### テーパーワッシャの使い方 (フロント側から見た図)

